

## 中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 周期的環境を利用した新しいストレスバイオロジーの開拓
2. 研究代表者： 安尾 しのぶ（九州大学 大学院農学研究院 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、ポジティブなストレスである「ユーストレス」に注目し、ユーストレス下のマウスモデルを用いて生体制御系の解析を行い、人工的に制御する手法の創出や人への応用を目指すものである。フェーズ1では、マウスモデルにおける行動学的データの解析を行うとともに分子制御経路・ハブ遺伝子候補を同定し、行動様式から分子解析をつなぐ成果が得られており、研究は良好に進捗している。フェーズ2の研究計画においては、フェーズ1の成果に基づく計画に加えて、さらにビックデータや地磁気嵐をはじめとする興味深い研究計画も含まれている。分野融合研究や社会実装を想定した研究の構想もあり、ユーストレス機構の解明を中心とした分野横断的な研究の発展や新たな学術領域の創成を期待する。

以上